



2024年2月14日

各位

会社名 ソースネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰
(コード番号 4344 東証プライム)
問合せ先 取締役兼 CFO 青山 文彦
電話番号 03 - 6254 - 5231

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 COO:小嶋 智彰)は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株あたり 当期純利益 (円銭)
前回発表予想(A)	13,846	21	65	29	0.22
今回修正予想(B)	11,588	△2,392	△2,302	△1,951	△14.40
増減額(B-A)	△2,258	△2,413	△2,368	△1,981	
増減率(%)	△16.3	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	10,347	△2,574	△2,537	△2,303	△17.00

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の実績につきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類へ移行したことにより、国境をまたぐ人の往来が増加し、当社グループの主力製品である「POCKETALK(ポケットーク)」の需要が拡大したため、売上高は前期比で増加いたしました。また、11月に発表した「ポケットーク for BUSINESS 同時通訳」ウェブブラウザ版につきましては、発売当初から現在に至るまで多数の引き合いがあり、大企業や教育機関など数百社へのテスト導入が順調に進んでいます。しかしながら、当製品は本格受注までのリードタイムが長く、当初見込んでいた売上・利益の水準に到達するまでに想定より時間を要しています。これらの要因や直近の動向を踏まえて、前回発表の連結業績予想を修正いたします。

当第4四半期以降におきましては、サブスクリプションモデルかつソフトウェア製品で高い粗利率が確保できる「ポケットーク for BUSINESS」シリーズ(同時通訳/ムービー翻訳/カンファレンス)を柱として、安定した収益基盤の形成に努めてまいります。また、当社の連結子会社であるポケットーク株式会社は、事業の拡大やシナジーの創出を目的に複数の大手企業との資本業務提携を進めております。併せて、近日中に、「ポケットーク for BUSINESS 同時通訳」へ母国語同士での会話をシームレスに行う新機能を提供することにより、同製品の適用範囲を大きく広げ、サブスクリプションビジネスを大幅に拡大いたします。そして、大企業のニーズに対応する製品・サービスを、日本だけでなく米国、欧州、アジア市場へ投入いたします。

これらに加え、文字起こし AI ボイスレコーダー「AutoMemo(オートメモ)」の新機能である要約機能の実装や、360度 web カメラの新製品「Meeting Owl3(ミーティングオウル3)」の販売促進など、各製品の収益を最大化することにより、全体の底上げについても取り組んでまいります。

(注)業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以上